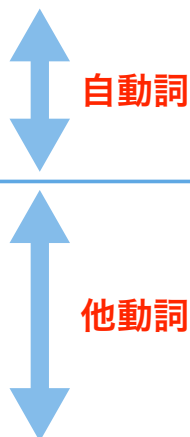


良い文／悪い文(2)

第3回

文型（中学英語）のおさらい

- S（主語）、V（動詞）、C（補語）、O（目的語）
- 第一文型（S+V）
 - S が V する
- 第二文型（S+V+C）
 - S=C（S は C である）
- 第三文型（S+V+O）
 - S は O を V する
- 第四文型（S+V+O+O）
 - S は O に O を V する
- 第五文型（S+V+O+C）
 - S は O=C に V する



基本は主語
と動詞！

書くときも
読むときも
この二つを
押さえる

自動詞を使う文型

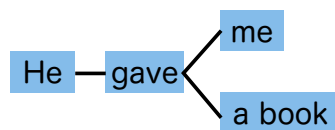
- 第一文型（S+V）「S が V する」
 - He laughs. （彼は笑う。）
 - I ran. （私は走った。）
 - I agree with you. （あなたに同意する。）
 - She went to school. （彼女は学校に行った。）
- 第二文型（S+V+C）「S = C である」
 - He is my friend. （彼は私の友達です。）
 - She is beautiful. （彼女は美人です。）
 - I feel bad. （私は気分が悪い。）
 - He became a doctor. （彼は医者になった。）

他動詞を使う文型

- 第三文型（S+V+O）「S は O を V する」
 - He plays baseball. （彼は野球をする。）
 - She ate a slice of bread. （彼女はパンを食べた。）
- 第四文型（S+V+O+O）「S は O に O を V する」
 - He gave me a book. （彼は私に本を一冊くれた。）
 - He spares me a few minutes. （彼は私に多少の時間を割いてくれた。）
- 第五文型（S+V+O+C）「S は O=C に V する」
 - You made me angry. （あなたは私を怒らせた。）
 - She keeps her room clean. （彼女は部屋をいつも清潔にしている。）

英語の文

- 主語と動詞が基本
 - どちらも省略しない
- 語順は文法に基づき一定
 - He gave me a book.
 - He gave a book to me.



帽子掛け型構造
主語からのツリー構造

日本語と英語はこんなに違うのですから...

ただ訳すだけなら、英語から
日本語は比較的容易
(上手かどうかは別)

そのまま一対一で訳せるわけがない！

日本語から英語は日本語を正
しく理解（分解）しなければ
できない

よい文とは？

- 一度読むだけで理解できる文
 - 短い（簡潔な）文
 - 正しい文
 - 明瞭な文
 - 文体が統一された文
- よい文の書き方
 - 構文のしっかりした文、構造の完全な文を書く
 - 一つの文では、一つの行動・状態・考えを表現し、短文を基本とする（1 idea / 1 sentence）
 - 一つの文では、一つ的话题を、一つの主語と一つの述語を使って書く

日本語でこれらが
きちんとできれば、
論文は中学英語の
文法で最低限は書ける！

短い文

- 長文は理解を妨げる要因
- 文が長くなる要因
 - 複文、重文
 - 「逆茂木（さかもぎ）型」の文
 - 中止法
 - 接続語による接続
- 短い文の書き方
 - まず、とにかく短い文を書く
 - 複文化、重文化は（必要ならば）その後に行う
 - 主語を冒頭に置き、主語と述語との間が離れたときは、複数の文に分ける

特に英訳するとき
には如何に元の文
章を細かく分解で
きるかが重要

短い文

- 長文は理解を妨げる要因
- 文が長くなる要因
 - 複文、重文
 - 「逆茂木（さかもぎ）型」の文
 - 中止法
 - 接続語による接続
- 短い文の書き方
 - まず、とにかく短い文を書く
 - 複文化、重文化は（必要ならば）その後に行う
 - 主語を冒頭に置き、主語と述語との間が離れたときは、複数の文に分ける

ミニテスト

- 次の複文を修正しなさい
 - 光ファイバは、ガラスやプラスチックでできている光を伝達するための細くて透明な繊維である。
- 次の重文を修正しなさい
 - ファイバは透明なプラスチックもしくはガラスで作れるが、光減衰が小さいことから長距離通信用のファイバは常にガラスである。

複文・重文

- 単文（simple sentence）
 - 主語と述語の関係が一つの文
 - 日が昇る
- 複文（complex sentence）
 - 主語と述語の関係を二つ以上含む文
 - (私は)日が昇るのが見える
- 重文（compound sentence）
 - 二つ以上の並立する句からなる文
 - 日が昇り、山々が輝く
- 複文／重文の修正法
 - 文を分割して接続語で接続する
 - 箇条書きにする

次の複文を修正しなさい

- 光ファイバは、ガラスやプラスチックでできている光を伝達するための細くて透明な繊維である。
- 解答例
 - 光ファイバは光を伝達するための細くて透明な繊維である。光ファイバは、ガラスやプラスチックでできている。
1 idea / 1 sentence
どちらが読みやすい？

次の重文を修正しなさい

- ファイバは透明なプラスチックもしくはガラスで作れるが、光減衰が小さいことから長距離通信用のファイバは常にガラスである。

- 解答例

- ファイバは透明なプラスチックもしくはガラスで作れる。しかし、長距離通信用のファイバは常にガラスである。なぜなら、ガラスは光減衰が小さいからである。

1 idea / 1 sentence
どちらが読みやすい？

短い文

- 長文は理解を妨げる要因
- 文が長くなる要因
 - 複文、重文
 - 「逆茂木（さかもぎ）型」の文
 - 中止法
 - 接続語による接続
- 短い文の書き方
 - まず、とにかく短い文を書く
 - 複文化、重文化は（必要ならば）その後に行う
 - 主語を冒頭に置き、主語と述語との間が離れたときは、複数の文に分ける

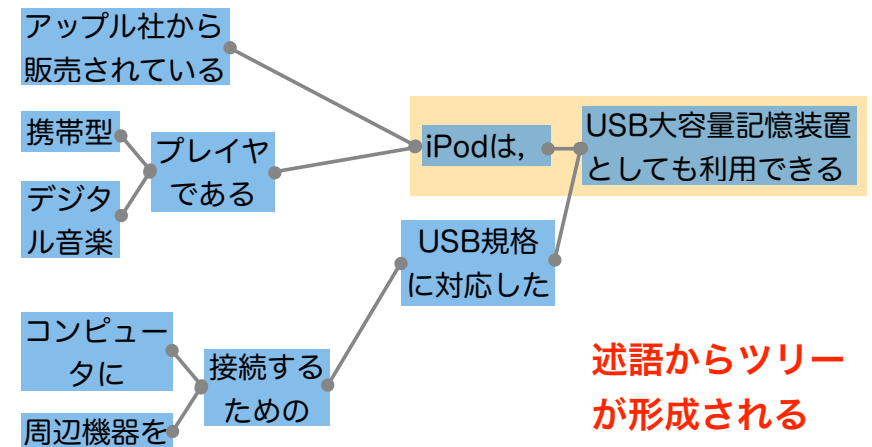
逆茂木型の文

- アップル社から販売されている、携帯型デジタル音楽プレイヤーであるiPodは、コンピュータに周辺機器を接続するためのUSB規格に対応した、USB大容量記憶装置としても利用できる。

1 idea / 1 sentence
から大きく逸脱

- それまでに書かれたことと関係ないことが次々に出てきて読む人を混乱させる。読み進むうちに次第にまとまり、最後になってようやく全体が理解できるような文（および文章）。
- 木の幹から多くの枝が分かれるように見える。

逆茂木型の文



逆茂木: 敵の侵入を防ぐために、茨の枝をたばねて結った柵

短い文

- 長文は理解を妨げる要因
- 文が長くなる要因
 - 複文、重文
 - 「逆茂木（さかもぎ）型」の文
 - 中止法
 - 接続語による接続
- 短い文の書き方
 - まず、とにかく短い文を書く
 - 複文化、重文化は（必要ならば）その後に行う
 - 主語を冒頭に置き、主語と述語との間が離れたときは、複数の文に分ける

中止法

- 「～して、～して」と接続した文（複数の意味になる）
 - ctrlキーを押して、altキーを押して、delキーを押す
 - ctrlキーを押してから、altキーを押し、次にdelキーを押す。
 - ctrlキーを押したまま、altキーを押し、そのままdelキーを押す。
- 連用形で終わる節をつなげた文（曖昧になる）
 - トラブルの原因には使用法に関するユーザの誤解があり、この誤解をなくすために、適切な情報をユーザに提供しなければならない。 **1 idea / 1 sentence**
何がメイン？

中止法

- 「が」で接続した文
 - 安全は確認されたが、注意は必要だ。
 - 安全は確認された。しかし、注意は必要だ。
 - 「で」で接続した文
 - システム生成でパラメータを設定する。
 - システム生成時にパラメータを設定する。
 - 「の」で接続した文
 - 並列演算コンピュータのベクトルプロセッサ
 - 並列演算コンピュータであるベクトルプロセッサ
- 他にも沢山あるが、誤解を生まない文が重要**
基本はやはり、1 idea / 1 sentence

次の文を修正しなさい

1. アップル社から販売されている、携帯型デジタル音楽プレイヤーであるiPodは、コンピュータに周辺機器を接続するためのUSB規格に対応した、USB大容量記憶装置としても利用できる。
2. 製品Aはほこりに強く、故障が少ない。(2通りの意味)
3. トラブルの原因には使用法に関するユーザの誤解があり、この誤解をなくすために、適切な情報をユーザに提供しなければならない。
4. 彼は論文執筆作業に入ると、その作業をほぼ全面的にワードプロセッサに依存し、ワードプロセッサなしには、執筆作業をすることができない。